

## 公明党が服部知事に令和4年度予算要望

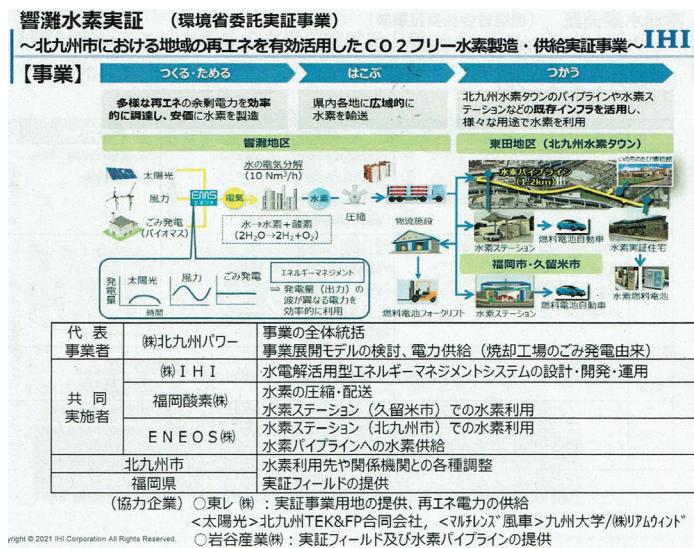


公明党福岡県議団は、12月16日、県の令和4年度予算編成に対する要望書を服部誠太郎知事に提出しました。新型コロナウイルスの3回目のワクチン接種を着実に実施し感染の6波に備えることや、苦境にあえぐ小規模事業者への支援策を求めました。

要望書は98項目。10点を最重点に掲げ●新たな変異株「オミクロン株」の監視体制の強化●コロナ後遺症に悩む人の相談窓口の設置●受診控えが懸念されるがん検診の呼びかけ●制度融資を取り扱う金融機関などに対し事業者への柔軟な対応を要請しました。

服部知事は「いずれも県政における重要な課題だ。検討したい」と応じました。

### 水素製造工場が稼働(北九州・響灘)



北九州市・響灘地区に再生可能エネルギーの余剰電力から水素を製造し、水素を貯蔵し、県内各地に運び、水素ステーション、北九州市・東田地区で活用する実証実験が始まりました。

再生可能エネルギーで生まれたエネルギーが余っていく時代を迎えていた。そのエネルギーで水素を作り、貯蔵し、運搬し、活用する。水素社会の実現に、福岡県が大きく寄与する。

### かがわ医療情報ネットワーク(K-MIX R)

公明党福岡県議団は、12月21・22日で香川県の医療情報ネットワークを視察しました。

はじめに、かがわ医療情報ネットワーク協議会を訪問しシステムの説明を受けました。香川県医師会濱本勲常任理事の「患者を軸に医療を考えると情報のネットワーク化は必然と考えて推進している」との言葉に感銘を受けました。



#### 新開昌彦プロフィール

昭和32年6月生 西新小、百道中、大濠高校23回、創価大学7期卒業  
津田産業(株)入社、神崎武法衆院議員秘書15年、平成11年から県議  
6期当選



<https://www.facebook.com/shinkai.masahiko>

フェイスブックは  
こちらです。➡

